

第 7 回橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会 会議録

会 議 名	第 7 回橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会会議
日 時	令和 6 年 1 1 月 2 8 日（木） 1 3 時 3 0 分～1 6 時 0 0 分
場 所	橋本市民会館 2 階第 2 研修室
出 席 者 （敬称略）	堀内 秀雄 乾 幸八 田村 亜美 森田 知世子 玉井 勝代 佐藤 陽子 小原 秀紀 岸田 昌章 戸島 浩子 中谷 維志 東 美樹 平田 敬二 向 律子 【出席委員：1 3 名】
欠 席 者 （敬称略）	前田 陽一郎 平家 利也 井西 三知子 今田 実 岩澤 晃臣 芝 一與 福澤 稔 【欠席委員：7 名】
事 務 局	総合政策部長 井上 稔章 地域振興室長 前川 朋久 地域振興室主査 上原 慎太郎 地域振興室主査 今山 知紀
次 第	1. 開会 2. 報告 ① 自治と協働の職員研修 資料 1 自治と協働の職員研修報告 資料 2 はぐくむ委員事後アンケート結果 ② 協働に関する職員アンケート 資料 3 協働に関する職員アンケート調査結果 ③ すこやか橋本まなびの日 資料 4 まなびの日アンケート結果 ④ 第 2 回正副 G 長会議 資料 5 会議録 資料 6 提言書作成スケジュール 資料 7 提言書内容（案） ⑤ はしもとプラチカ活動報告 3. 議事 ① サポーター交流会 資料 8 決定事項まとめ 資料 9 準備物（案）

次 第	資料１０ 申込状況一覧 ② 提言書 資料１１ 各グループ提言書内容案 ③ 提言書報告会 資料１２ 提言書報告会形式（案） ４．その他 ① 第４期委員募集について ② 次回会議日程 ５．閉会
-----	--

１．開会

- ・ 委員２０名中１３名出席により、委員会が成立していることを報告。
- ・ 傍聴者なし。
- ・ 議事録署名人は玉井勝代委員、東美樹委員。

２．報告

① 自治と協働の職員研修

令和６年９月２７日に開催した職員研修についての報告書と当日参加のはぐくむ委員に対するアンケート結果を共有した。

○ 報告内容

- ・ 今回は事例発表とワークショップの複合型。事例発表においては東委員が「はしもとプラチカ」の代表として発表を行った。
- ・ ワークショップにおいては事前に選定された委員がファシリテーターと発表者を担った。

○ 委員意見

- ・ 全体参加者は何名で、その内何名がアンケートに回答しているのか。また、午後の部参加者のテンションが明らかに下がっていたので、アンケートから読み解けるなら事務局の意見を聞きたい。

- 当日参加者は午前が３５名、午後が２４名の合計５９名であり、その内５８名が回答している。アンケートは午前・午後を分けて集約していないので、読み解いたものではないが、参加者が午前に比べ午後が少なかったことと、職員個々の積極性の問題と考える。（他の当日参加委員からも同様の意見あり。）

○ 委員長意見

- ・ 委員会報告は参加者もいるので、箇条書きなど工夫してもっと簡素化してよい。

- アンケートの集計について、今後は午前と午後を分けてアンケート結果に％表記をつけるなど見やすさを検討すること。報告書と委員のアンケート結果は今後の進め方に活用する。

② 協働に関する職員アンケート

市職員の協働に関する意識調査を行うために毎年実施しているもの。令和6年度の調査結果について共有した。

○ 報告内容

- 職員（会計年度任用職員を含む）823名を対象に実施し、回答件数は521件で回答率は63.3%となった。昨年度からは微増となっている。
- 協働を市民へ広げる方法について、学校教育現場との連携という意見があり、こども向けパンフが課題解決に繋がると考える。

○ 委員長意見

- 結果をまとめて終わりではなく分析することが重要。分析して問題を提起し、今後の優先順位等を委員会で議論できれば委員の力になる。

③ すこやか橋本まなびの日

11月10日に開催されたまなびの日における出展ブースで行った市民アンケートの結果について共有した。

○ 報告内容

- 条例の認知度について「内容まで知っている」・「聞いたことがある」の割合が40%で昨年の24%から増えている。ただし、回答者数が昨年は519名で今年は383名と減少していることの影響が考えられる。
- 市からの情報収集手段のトップがホームページからLINEに変わっている。登録者が14,000人を超えており、今後積極的な活用が必要と見られる。
- 11月11日～22日までの間、本庁中央ロビーにおいて「はぐくむの木」と「はぐくむツリー」の展示を行った。

○ 委員意見

- 初めてすごろくを実施したが、好評で市内の名所に気づいてもらいながら楽しんでいただけたのは良かった。パネルを見てもらう工夫が来年の課題と考える。
- 報告書P3の「もっとPRをして下さい」や「イベントを多くしてほしい」について、詳しい内容は事務局で把握しているか。

➤ 把握していない。

○ 委員長意見

- 今年の数値だけでなく過去3か年の数値も載せて経年比較できるようにしてほしい。

④ 第2回正副グループ長会議

議事②「提言書」と重複する部分があるため、作成スケジュール、内容の構成、担当、報告交流会の日程について協議したことを報告した。

⑤ はしもとプラチカ

東委員より令和6年4月の団体設立からこれまでの経過について報告した。

○ 報告内容

- 団体の趣旨と目的は「自治と協働の実践を広げること」で市民が協働への一歩を踏み出すためのきっかけとなるよう活動している。
- 今年度実施した「みんなでチャレンジ」の年間5回講座は①人材の掘り起こし②気軽に集える場の提供③市と行政との協働の実践を担っている。
- 上記講座のほか、はしもとマルシェやSDGs環境フェアにも参加し、広報を行った。現在は約350名のフォロワーがおり、今後も情報発信を行う。
- 成果は①市のことを考えている方との繋がりができた②参加者には新たな気づきや情報交換が行え、まちづくりに関わるきっかけとなっている。③行政にとっても市に興味を持ってもらう機会であり、市民のリアルな声を聞く場にもなっている。
- 課題はプラチカを通じて繋がりができた方同士のネットワーク作りや仲間づくり。その方が自分の地域でも活躍していただけると嬉しい。

○ 委員長意見

- プラチカの事業は市外の方にも参加いただいております、市民と行政の協働事例を市内・市外ともに発信出来ていてシティプロモーションに繋がっている。市はこのことを客観的なデータをもって評価することが必要である。
- 地域幸福度（ウェルビーイング）指数による評価では、市外の方から住みやすい街との評価が高く、市民からの評価は低いという結果が職員研修で伝えられた。市民が橋本市のポテンシャルに気づいていないという結果から市も積極的な情報発信に力を入れていく考えである。

3. 議事

① サポーター交流会

協働に関する情報提供を希望する「はぐくむサポーター」を対象にした交流会について、市民参画グループの戸島委員より説明。

- 報告内容
 - 予定どおり12月1日13時30分～17時（片付け含む）で開催する。現在の参加予定人数は28人である。内容は資料8のとおり。
- 委員長意見
 - 主催者側として交流会を開催した目的をきちんと伝える必要がある。日頃の活動を伝える機会にもなるので戸島委員を中心に柔軟に対応すること。

② 提言書

第2回正副グループ長会議における提案事項と今後のスケジュール、各グループの活動報告案の確認を行った。

- 報告内容
 - 前は提言書作成部会を設置したが、今年は正副グループ長会議がその役割を担うことを了解いただきたい。
 - 本委員会後、正副グループ長会議を1～2回開催し、提言書の形にして2月の委員会で報告。3月16日の提言書報告会までの間は正副グループ長で軽微な修正を行うことを予定している。
 - 主な変更点は各グループの活動報告に「はしもとプラチカ」が加わることで前回委員長が担当した「提言にあたって」を東副委員長が担当すること。
 - 他の委員についても100字メッセージ等で協力をお願いする。
- 委員意見
 - LINEでのやりとりもいいが、十分な議論のため集まって議論することも大事にしていく必要があるのではないか。
 - 2月の委員会で提言書を中心課題として十分に議論したいと考えている。
- 委員長意見
 - 今回は正副グループ長会議が提言書作成部会を担うことでよろしいか。また、「提言にあたって」を東副委員長に担っていただくことについてもよろしいか。
 - 異議なし。
 - 市においては提言書を受けて、その内容を実現するための実施計画の作成を検討してほしい。できる・できないについてもしっかりとキャッチボールをしていきたい。
 - 来年度は委員の入れ替えもあるので、1期2年のけじめとして、しっかりと提言書を作ってバトンタッチできるようご協力をお願いする。

③ 提言書報告会

前回実施した提言書報告交流会の内容をもとに正副グループ長会議で確認した内容について共有した。また、交流会を兼ねるかについても確認を行った。

- 報告内容
 - 日時は令和7年3月16日（日）13時30分～15時で各グループはパワーポイントを用いて発表する。
 - 確認として、12月1日にサポーター交流会を実施した場合でも3月16日は報告交流会という形をとるか。
- 委員長意見
 - 報告会とするが、あり方については正副グループ長会議で議論させてほしい。
 - 異議なし。
 - 報告会には新聞やテレビ等のメディアを呼ぶことを強く要望するので事務局として検討してほしい。

4. その他

- ① 第4期委員募集
 - 報告内容
 - 12月配布の1月号の広報で委員募集記事を掲載する。先輩委員からのメッセージは向委員に引き受けていただいた。
 - 1月31日が期限となっているため、皆さん応募のほどよろしくお願いします。
 - 委員長意見
 - 12月1日のサポーター交流会でもPRしましょう。
- ② 次回会議日程
 - 正副グループ長会議は12月9日13時からで場所は後ほど連絡。
 - 2月委員会はLINEで調整する。

5. 閉会

以上